

2025年3月吉日

DCMホールディングス株式会社

DCM DIY place×渋谷区立長谷戸小学校

学校への感謝をかたちに！卒業制作の贈呈式を実施

古くなった学校の備品を、自分たちの手で廃材や端材を活用しDIY

DCMホールディングス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長兼COO：石黒靖規）のグループ会社であるDCM株式会社（代表取締役社長：石黒靖規 以下DCM）が運営する体験型ホームセンター「DCM DIY place」は、渋谷区教育委員会が2024年よりスタートしている「シブヤ未来科」の授業の一環として、渋谷区立長谷戸小学校の6年生が取り組んでいる、「恵比寿の街を持続可能な街にしていこう」ことを目指した探究授業に参画してきました。

昨年度より、店舗やDCMグループ全体で取り組んでいるSDGs活動の取り組みを紹介する授業を実施。ワークショップや展示を行うコラボイベントを店頭にて開催いたしました。そして2025年、**6年生の本取り組みの集大成として学校の備品をDIYする卒業制作プロジェクトが立ち上がり、2月25日（火）に完成品の贈呈式が行われました。**



贈呈式の様子

贈呈式は長谷戸小学校体育館にて行われ、DIYに取り組んだ6年生はこだわりや苦勞を語りながら、捨てずに甦らせる大切さを発信しました。生まれ変わった備品や新しく作られた踏み台、ボードゲームなどを実際に触った下級生からは「すごい！」との声があがり、学校全体にDIYの魅力が伝わる取り組みとなりました。

■DIY完成品

◎修復した備品

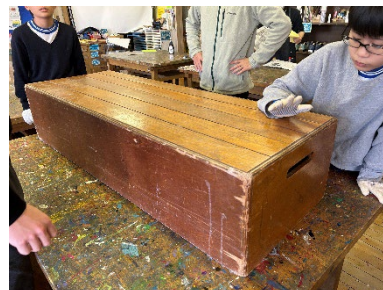
体育館の階段



教室の本棚



教壇



電動工具使い方や塗料の塗り方について学び、ひとつひとつ手作業で綺麗に生まれ変わらせました。

体育館の階段はひびが入った部分の補強、教室の本棚は背板の交換、教壇は内側からの補強とパテを使った穴埋めをDCM DIY placeスタッフとともに行い、すべて表面をやすりで削って滑らかにしたのち、塗料を塗って仕上げました。

◎新たに作成した備品

ロッカー用の踏み台



ボードゲーム



新たに作成した備品には、児童の手で木材に加工した恵比寿ガーデンプレイスの廃ベンチや、捨てられるはずだった学校の机の天板などが使用されています。

児童たちは、学校で生活するなかで危ないと感じたところや1年生の担任の先生へのインタビューなどから、DIYした方がいいと思うものを自分たちで見つけてプレゼンし、この卒業制作プロジェクトを進めてきました。DCM DIY placeスタッフとともに木材や工具などに触れて実際に手を動かしてきたことで、インターネットで調べた情報をまとめるだけの学習から主体的に問いを立てて解決する姿勢へと変化し、1年間を通して掲げていた【私たちの行動が、地球の未来を決定する。】というテーマについてより考えが深まる活動となりました。



■ DCM DIY placeとは

「DIYによる暮らし快適化」のお手伝いをする店舗です。日々の暮らしを快適にするツールとアイデアを取り揃え、「やってみたら自分でできた！」を応援する、ホスピタリティにあふれた体験型店舗です。

店舗名：DCM DIY place

住 所：東京都渋谷区恵比寿4丁目20番7号 恵比寿ガーデンプレイスセンタープラザ1F

営業時間：10:00～20:00

定休日：1月1日～3日、法定点検等別途指定する日

HP: <https://www.dcm-hc.co.jp/dcm-diy-place/>

Instagram: [@cmdiyplace_official](https://www.instagram.com/dcmdiyplace_official)

DCMホールディングス株式会社とは

全国でホームセンター事業、EC事業等を展開しております。売上高 4,813 億円、全国に約 840 店舗・約 2.6 万人の従業員を擁しています（2024 年 2 月末現在）。

グループ共通の経営理念「Do Create Mystyle 暮らしの夢をカタチに」のもと、お客さまのために、新しい商品・サービスを創造し、

変化に柔軟に対応しながら、地域と団結し、社会に奉仕する、なくてはならない企業のカチチを実現します。

※2024 年 9 月、DCM株式会社は株式会社ケーヨーを合併しました。

<本件に関する問合せ先>

DCM DIY place広報事務局（株式会社K&L内）担当：宮城・岩原・伊藤

TEL：080-5491-8085（伊藤携帯）、03-5211-8131 E-mail: dcm-pr@klt.co.jp

